

**\*太陽 子だより\***  
 [校訓]  
**太陽っ子**  
**かしこく やさしく たくましく**  
 H30 6月号

◇雨季の大切さと太陽の季節を前にして◇

大野校区に広がる広大な田園には、丹精込めて取り組まれておられる鮮やかな田植えの風景が広がっています。おいしい日本米の生産に取り組まれる農家の方々の「努力」と大野地区の豊かな自然に、敬意とともに、ありがたさを実感しています。



さて、月日が経つのは早いもので、夏休み前の前期前半の学習も、一ヶ月をきりました。改めて、これまでの児童の学習と生活の状況を振り返り、更なる教育指導を充実させ、子どもたちの資質能力の向上に取り組んで参ります。

先日、六月十五日、金、本校において、岱明輝きの日、岱明地区小中学校教職員合同授業研究会を実施しました。多くの教職員が参観する中、二年生、六年生、なかよし学級の子どもたちは、学習のめあてに向かって、真剣な態度で学習に向かい、自分の考えをしっかりと、学級全体で、考えを深め合い広げ合いながら、学習において求められている資質と能力を



☆ 未来を逞しく切り拓いていく力 ☆  
 ～ 夢と希望をもって、一人一人のよさと可能性が輝く太陽っ子・大野小の子どもを目指して～

今年4月から新学習指導要領による教育の移行期間に入っています。この新学習指導要領においては、予測不可能な未来社会においても、子どもたちが、夢と希望をもち、「逞しく未来を切り拓いていく力」を確実に身につけることが求められています。



この「逞しく未来を切り拓いていく力」とは、以下の3つの資質・能力になります。

- ①未来社会において、生きて働く「知識・技能」
- ②未知や困難な状況においても、知識・技能を活用し、よりよく課題を解決し対応できる「思考力・判断力・表現力」
- ③他の人のよさを認め、学びを自分の人生や社会に生かし、共に協働してよりよい社会を形成していく「学びに向かう力・人間性」

そこで、本校においては、日々の授業において、子どもたち「一人一人のよさと可能性が輝く姿」を基盤に置き、子どもたちが「主体的・対話的で深い学び」を通して、3つの「資質・能力」をしっかりと身につけることができるように、取り組んでいます。



新学習指導要領の移行期間において、子どもたちが生涯に亘って夢と希望を抱き、笑顔で輝き、自己実現ができる姿を目指しています。



確実に身につけようとする意欲的に取り組まれました。意欲的な学習態度と積極的な発言に、参加されている先生たちから、数多くの賞賛の言葉をいただきました。

もうすぐ、食料生産においても子どもたちの心の育成においても、必要で大切な梅雨が明け、燦々と照りつける太陽の季節、夏休みを迎えます。その前に、今、確実に学習事項と生活習慣を身につけ、心豊かに喜びと希望に輝く太陽っ子を目指して、児童の教育に取り組んで参ります。



**なかよし学級**

担任と支援員の指導支援のもと、子どもたちは、それぞれ、引き算、足し算引き算の筆算、分数÷分数に取り組み、分かるできる喜びを実感しました。



**6年学級**

子どもたちは、今まで自分で読んだ本の中で、一番心に残った本の紹介の仕方について、例文をもとに、自分で考え、みんなで学び合い深め合いました。



**3年学級**

子どもたちは、3位数の筆算について、じっくり考え、みんなで話し合いながら、上位から10借りてくる方法を創りだしました。

